

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
基本施策 1 地域におけるネットワークの強化		
健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議 (令和 2 年度より「健康福祉総合計画・地域共生社会推進会議」に名称変更)	地域支援課	毎年 2 回開催した（11 月、3 月）。 ※R元は、第 2 回会議はコロナの影響により、未実施
こころの健康づくり庁内連携会議	健康課	毎年 1 回開催した（5 月）。 ※新型コロナへの対応のため、開催を見合わせ、各課における実施事業の進捗状況の把握調査・共有のみを実施した年度あり。
子育て支援ネットワーク	子ども子育て支援課 (子ども家庭支援センター)	家庭の状況に応じて関係機関と適切に連携をとって支援した。
保幼小中連携事業	教育支援課	特別な支援を要する児童・生徒等の世帯に「就学支援シート」や「学校生活支援シート」の作成についての案内を実施した。
若者サポート推進連絡会議	児童青少年課 障害者福祉課	毎年 2 回開催した（9 月、3 月）。 ※R2、R3は第 1 回会議は10月に開催
地域自立支援協議会	障害者福祉課	【親会、全体会】 R元：親会 4 回、全体会 1 回 R2：親会 6 回、全体会：中止 R3：親会 5 回、全体会 1 回 R4：親会 5 回、全体会 1 回 【各専門部会】 年度計画に基づく事業を概ね予定どおり実施。また、各部会に職員を派遣するなど直接的な支援を行うとともに、各講座の開催、研修講師費用の手配や場所・必要物品の確保など間接的な支援を行った。 ※R3に、「武蔵野市障害者福祉計画・第6期障害福祉計画」における主な地域課題と連動するように各専門部会の名称や活動目的を再編した。
地域包括ケア推進協議会	高齢者支援課	毎年 2 回開催した。 ※R3のみ、年 3 回開催
見守り・孤立防止ネットワーク (「自殺対策に関する地域連携会議の検討」に相当)	地域支援課	毎年 2 回開催した。 (R4 参加団体：33 団体) ・自殺総合対策計画の進捗報告や相談窓口の周知を行った。 ・生活困窮者支援事業の実施状況や相談窓口の周知、啓発用カードの配布の依頼を行った。

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
基本施策 2 自殺対策を支える人材の育成		
自殺予防基礎研修（仮称） ⇒ゲートキーパー養成研修 （名称：こころといのちの基礎研修）	健康課 人事課	毎年 1 回開催した。 R元：参加者54名 R2：参加者64名 R3：参加者97名 R4：参加者153名（約1か月間のオンデマンド配信も実施） ※主な参加者は、市職員・教職員・民生委員・健康づくり推進員、福祉公社職員など ※R2、R3は「コロナ禍におけるメンタルヘルス」をテーマに研修を実施した。
精神障害者ホームヘルパー等支援者研修	障害者福祉課	毎年 1 回開催した。 ※R4より、単体としては実施せず、精神保健福祉研修の内容に含めて実施した。
ゲートキーパースキルアップ研修（仮称）	健康課	「自殺危機初期介入スキル研究会（ルーテル学院大学開催）」のワークショップに庁内専門職 2 名を毎年派遣した。 ※R2は、新型コロナの影響により、開催中止。
市民向け人材育成研修	障害者福祉課	【テーマ講座】 都の自殺対策強化月間に合わせ、毎年 2 回、市民向けの講演会を開催した。 ※R3は動画配信のみ、R4は会場開催と動画配信を実施 ※主なテーマ 「あなたが大切な人にできること」 「『生きづらさ』を取り除く極意とは!？」 「上手なこころの守り方」 【出前講座】 R元：5 回 R2：3 回 R3：新型コロナの影響により、中止 R4：3 回
基本施策 3 相談支援事業の充実		
市民こころの健康支援事業（相談支援）	障害者福祉課	【電話相談】 ・火・木曜：10～12時、13～16時 ・第2・4土曜：10～12時、13～16時 （令和 2 年 5 月から火曜日を追加） 【来所相談】 ・木曜：13～16時。要予約 【相談件数】 R元：162件、R2：262件、R3：257件、R4：311件
健康相談・健康なんでも相談	健康課	【健康相談】 R元：37名、61件（うち、メンタルの相談10件） R2：43名、55件（うち、メンタルの相談2件） R3：36名、46件（うち、メンタルの相談0件） R4：32名、39件（うち、メンタルの相談0件） 【健康なんでも相談】 R元：1,985件（うち、精神保健福祉分野の相談110件） R2：1,293件（うち、精神保健福祉分野の相談96件） R3：1,241件（うち、精神保健福祉分野の相談135件） R4：1,293件（うち、精神保健福祉分野の相談90件）

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
民生児童委員への相談	地域支援課	<p>【個別の相談】 適宜対応。新型コロナの影響から、地域住民との接触を必要最小限とし、直接話をする場合はマスクを着用し一定の距離を確保し話をしてもらった期間あり。</p> <p>【普及啓発の取組み】 ・民生児童委員が電話による相談を中心に受けている旨を市のHPに掲載した。 ・『5月12日民生委員・児童委員の日 活動強化週間』にあわせて、市報に民生委員・児童委員の連絡先などの記事を掲載、市役所ロビーにてPRパネル展示を実施、5/1～5/31の期間で関東バスにポスターを掲示した。</p>
女性総合相談・女性法律相談	市民活動推進課	<p>【女性総合相談】 ・毎月第1土曜、第2金曜、第3月曜、第4火曜に実施した。 （令和4年度から第3月曜を追加。） R元：56件、R2：56件、R3：67件、R4：18件</p> <p>【女性法律相談】 ・毎月第1土曜に実施した。 （令和4年度は4月を除く） R元：21件、R2：21件、R3：30件、R4：59件</p>
妊婦面接	健康課	<p>【面接者数、面接率】 R元：面接者数 1,168名、面接率 89.3% R2：面接者数 1,165名、面接率 87.8% R3：面接者数 1,165名、面接率 89.5% R4：面接者数 1,195名、面接率 98.0% ゆりかごむさしの面接は全数面接を目指しており、妊娠届出時等に健康課と子ども家庭支援センターにて実施した。</p> <p>【子ども・子育て応援事業】 R元から、子ども・子育て応援券事業として、面接を受けた方に対して、子ども商品券1万円分を配付した。（R2のみ、3万円に増額。）R4から、出産・子育て応援事業を開始し面接を受けた方に出産応援ギフトとして現金5万円を支給した。</p>
ベビーサロン（赤ちゃん相談室）	健康課	<p>【開催場所】 保健センター、市民会館、武蔵野公会堂、0123吉祥寺、0123はらっぱ（武蔵野公会堂はR3年度まで、0123吉祥寺、0123はらっぱはR4から実施）</p> <p>【実施回数】 月2回</p> <p>※R2年3月～5月は新型コロナの影響により中止した。 ※R2年度より自由来所型から完全予約制へ変更した。</p> <p>【来所者数】（延べ人数） R元：950名、R2：244名、R3：514名、R4：597名</p>
妊産婦訪問 こんにちは赤ちゃん訪問	健康課	<p>【妊婦訪問、産婦訪問、こんにちは赤ちゃん訪問】</p> <p><訪問人数>（延べ人数） R元：妊婦訪問42名、産婦訪問1,112名、赤ちゃん訪問1,177名 R2：妊婦訪問88名、産婦訪問1,119名、赤ちゃん訪問1,143名 R3：妊婦訪問49名、産婦訪問1,541名、赤ちゃん訪問1,778名 R4：妊婦訪問60名、産婦訪問1,847名、赤ちゃん訪問2,016名</p>
マタニティ安心コール	健康課	通年実施
専門職による家庭訪問・個別相談	健康課	通年実施

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
乳幼児健康診査	健康課	<p>【乳児健康診査受診者数】 < 3～4 か月児 > R元：1,113名、R2：1,060名、R3：1,079名、R4：1,093名 < 6～7 か月児 > R元：1,110名、R2：1,075名、R3：1,049名、R4：1,094名 < 9～10 か月児 > R元：1,125名、R2：1,035名、R3：987名、R4：1,050名</p> <p>【1歳6か月児健康診査受診者数】 R元：1,072名、R2：1,102名、R3：986名、R4：987名</p> <p>【1歳6か月児保育相談受診者数】 R元：1,022名、R2：1,157名、R3：1,061名、R4：1,008名</p> <p>【3歳児健康診査受診者数】 R元：1,169名、R2：1,319名、R3：1,008名、R4：1,095名</p>
乳幼児発達相談	健康課	<p>【実施回数、受診者延べ人数】 R元：15回、429名 R2：13回、211名※新型コロナの影響で、4～5月分は中止 R3：15回、301名 R4：15回、364名</p>
子ども家庭支援センター事業	子ども子育て支援課 (子ども家庭支援センター)	18歳未満の子どもがいる家庭への総合相談を実施した。
ひとり親家庭支援事業	子ども子育て支援課 (子ども家庭支援センター)	母子・父子自立支援員がひとり親家庭の様々な問題についての相談を受けた。
教育支援センターの運営（教育相談及び学校派遣相談）	教育支援課	<p>教育相談員（臨床心理士）が児童生徒や保護者からの相談に対応した。また、市立小中学校に週1回、教育相談員を「学校派遣相談員」として派遣した。</p> <p>【教育支援センターにおける相談支援件数】 R元：13,767件 R2：12,918件 R3：15,002件 R4：14,864件</p>
スクールソーシャルワーカー事業	教育支援課	<p>スクールソーシャルワーカーが市立小中学校を定期的に訪問し、学校から依頼のあった児童生徒の支援を行った。 （R元：54名、R2：124名、R3：145名、R4：173名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度にスクールソーシャルワーカーを3名→6名に増員し、各中学校区に1名ずつ配置して児童・生徒への支援を拡充した。 ・スクールソーシャルワーカーの活動を紹介するリーフレットを作成し、学校や保護者等に配布した。
障害者虐待防止センター事業	障害者福祉課	<p>通報・相談先として365日24時間電話対応（土日祝、17時15分～8時30分は民間事業者に委託）を行った。</p> <p>【通報件数】 R元：17件、R2：11件、R3：9件、R4：21件</p>
基幹相談支援センター事業	障害者福祉課	<p>【相談支援を利用している障害者等の人数】 R元：1,435名、R2：1,514名、R3：1,763名、R4：1,763名</p> <p>【支援総件数】 R元：3,052件、R2：3,248件、R3：5,310件、R4：6,454件</p>

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
高齢者なんでも電話相談	高齢者支援課	【相談総件数】 R元：671件（平日573件、休日98件） R2：652件（平日553件、休日99件） R3：640件（平日541件、休日99件） R4：671件（平日573件、休日98件）
高齢者安心コール事業	高齢者支援課	【登録者数】（年度末時点） R元：33名、R2：42名、R3：42名、R4：39名
在宅介護・地域包括支援センター	高齢者支援課	【延べ相談件数】 R元：21,343件、R2：23,278件、R3：24,052件、R4：22,865件 【実態把握件数】 R元：9,412件、R2：8,622件、R3：9,268件、R4：8,864件
家族介護支援事業	高齢者支援課	【家族介護者教室（在支・包括）】 R元：956名、R2：283名、R3：379名、R4：557名 【家族介護支援プログラム（デイサービス）】 R元：929名、R2：90名、R3：149名、R4：179人 【家族介護者の集い】 R元：49名、R2：中止、R3：17名、R4：57人
介護従事者の悩み相談事業	地域支援課	【相談件数累計】 R元：39件、R2：53件、R3：26件、R4：54件
地域活動支援センター事業	障害者福祉課	社会福祉法人武蔵野「地域生活支援センターびーと」、特定非営利活動法人ミュウ「ライフサポートMEW」、株式会社浩仁堂「コット」に委託して実施している。
生活困窮者総合相談窓口（生活保護・生活困窮者）	生活福祉課	【生活困窮相談件数】 R元：367件、R2：1,341件、R2：894件、R4：631件 【生活保護相談件数】（令和2年度から計上） R元：626件、R2：660件、R3：619件、R4：784件
基本施策 4 生きやすさを育み寄り添う支援		
こうのとりの学級	健康課	【平日クラス】（参加者延べ人数） R元：306名 R2：87名（8月からオンラインで実施。） R3：中止 R4：200名 【土曜クラス】（参加者延べ人数） R元：612名 R2：417名 R3：748名 R4：913名 ※R2年3月～7月は新型コロナの影響により中止 ※R3の平日クラスは新型コロナの影響により中止し、平日クラスの講話内容を土曜クラス申込者に対して動画配信を実施した。
妊婦健康診査	健康課	【受診者数（延べ人数）】 R元：25,271名 R2：12,386名 R3：13,019名 R4：12,267名

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
育児学級	健康課	<p>【ごっくん教室】参加者数（子） R元：251名、R2：114名、R3：210名、R4：231名</p> <p>【もぐもぐ教室】参加者数（子） R元：247名、R2：83名、R3：187名、R4：224名</p> <p>【かみかみ教室】参加者数（子） R元：187名、R2：65名、R3：153名、R4：179名</p> <p>【1歳ごはん教室】参加者数（子）（※R2から事業開始） R2：42名、R3：61名、R4：74名</p> <p>※新型コロナの影響により、令和 2 年 2 月のかみかみ教室、3 月～6 月の全ての教室を中止し、7 月のかみかみ教室から再開した。</p>
プレママのひろば	子ども育成課	<p>市立・子ども協会立園（11園）にて実施した。 R元：開催回数48回、参加人数延べ29名 R2：開催回数 8 回、参加人数延べ 4 名 R3：開催回数 4 回、参加人数延べ 7 名 R4：開催回数38回、参加人数延べ31名</p> <p>※ R 2 は、新型コロナの影響により、各園 4～9 月までは実施を中止。10月からはオンラインや利用人数に制限をかけ一部の園で実施 ※R 3 は、利用人数を制限して 1 園で実施。そのほか市内民間保育園でオンライン開催を含めて実施した。</p>
あかちゃんのひろば	子ども育成課	<p>市立・子ども協会立園（11園）にて実施した。 R元：開催回数83回、参加人数延べ485名 R2：開催回数11回、参加人数延べ 50名 R3：開催回数15回、参加人数延べ 89名 R4：開催回数51回、参加人数延べ215名</p> <p>※ R 2 は、新型コロナの影響により、各園 4～9 月までは実施を中止。10月からはオンラインや利用人数に制限をかけ一部の園で実施 ※R 3 は、利用人数を制限して 4 園で実施。そのほか市内民間保育園でオンライン開催を含めて実施した。</p>
子育てひろば事業	子ども子育て支援課 （子ども家庭支援センター）	<p>R元：各地域子育て支援拠点…通年開催 市内コミュニティセンター…月 1～2 回程度開催</p> <p>R2～4：感染症対策のため予約制により実施したほか、地域の団体や子育て支援施設によるオンラインひろばが展開され、コロナ禍にあっても地域で孤立しない支援を行った。</p>
利用者支援事業（基本型）	子ども子育て支援課 （子ども家庭支援センター）	<p>R元：通年実施 R2～4：感染症対策を心がけた上で、子育て支援施設、コミセン親子ひろば等地域等へのアウトリーチ支援を行った。</p>
一時保育・一時預かり	子ども育成課	<p>市内 7 園で実施した。</p> <p>【延べ利用人数】 R元：6,582名、R2：3,097名、R3：4,405名、R4：5,515名</p>
ファミリー・サポート・センター事業	子ども子育て支援課 （子ども家庭支援センター）	<p>R元：通年実施 R2～4：コロナ対策を心がけた上で、相互援助活動を実施した。感染増加の影響もあり、サポート会員養成講座の受講人数が減少し、サポート会員の増加率は小さかった。</p>

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
障害児支援サービス	障害者福祉課	<p>【児童発達支援・医療型児童発達支援】（年度末受給者数） R元：244名、R2：223名、R3：215名、R4：248名</p> <p>【放課後等デイサービス】（年度末受給者数） R元：340名、R2：361名、R3：373名、R4：410名</p> <p>【障害児相談支援】（年度末受給者数） R元：584名、R2：587名、R3：592名、R4：643名</p>
みどりのこども館事業	障害者福祉課	<p>R元：新規相談256件、継続相談2,083件、施設訪問241件 R2：新規相談273件、継続相談1,903件、施設訪問348件 R3：新規相談339件、継続相談2,110件、施設訪問283件 R4：新規相談371件、継続相談3,311件、施設訪問268件</p> <p>相談業務他保育士向け講習会などを実施した。</p>
児童生徒のSOSの出し方に関する教育	指導課	特別の教科 道徳、学級活動（ホームルーム活動）、保健（保健体育）等の学習と関連させ、DVD教材等を活用したSOSの出し方に関する教育の実施(各学校で年間1単位時間以上実施)した。
いじめ防止対策事業	指導課	各校のいじめ防止基本方針の点検と見直し、及び年3回のアンケートの実施した。 「武蔵野ガイダンスプログラム」等を活用し、人間関係形成力を養った。
適応指導教室（チャレンジルーム）	教育支援課	チャレンジルームでは、27名の入室児童生徒（R3：17名、R4：27名）の支援を行った。また、令和2年度に開設したむさしのクラスコーレでは、入室生徒（R3,4：21名）の支援を行った。
若者サポート事業	児童青少年課	<p>電話やメール、来所対応等の窓口相談と週5回の居場所事業を通年実施した。</p> <p>（R2：※緊急事態宣言により、令和2年4月～5月の居場所事業及び窓口相談事業の一部を制限した。）</p>
引きこもりサポート事業	生活福祉課	<p>【相談総件数】 R元：549件、R2：650件、R3：702件、R4：632件</p> <p>【家族セミナー】 R元：7回実施、延べ参加者数171名 R2：5回実施、延べ参加者数65名 R3：6回実施、延べ参加者数85名 R4：7回実施、延べ参加者数146名</p> <p>【講演会】 R元：コロナの影響により2回とも中止 R2：2回実施 R3：2回実施、延べ参加者数102名 R4：2回実施、延べ参加者数140名</p>
生活困窮者自立相談支援事業	生活福祉課	<p>【新規利用件数】 R元：167件、R2：1,358件、R3：779件、R4：399件</p> <p>（R2～：コロナの影響を踏まえ、要件を緩和し対象を拡大した。令和4年度末で要件緩和を終了した。）</p>
生活困窮者住居確保給付金支給事業	生活福祉課	<p>【延支給月数、支給合計額】 R元：118月、5,243,200円 R2：2,900月、146,771,200円 R3：1,511月、77,355,200円 R4：670月、33,219,400円</p> <p>（R2～：コロナの影響を踏まえ、要件を緩和し対象を拡大した。令和4年度末で要件緩和を終了した。）</p>
生活困窮者学習支援事業	生活福祉課	<p>【延利用回数】 R元：691回、R2：824回、R3：786回、R4：727回</p>

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
生活困窮者就労準備支援事業	生活福祉課	【実利用者数】 R元：9名、R2：6名、R3：6名、R4：12名
生活困窮者家計改善支援事業	生活福祉課	【延支援者数】 R元：29名、R2：29名、R3：71名、R4：112名
武蔵野プレイスB2 青少年活動支援	生涯学習スポーツ課	R元：武蔵野プレイスは292 日開館。スタッフによる青少年への働きかけ（ロビーワーク）を常時実施し、青少年同士の関係構築等を支援した。 R2：コロナの影響により、6月まで全館を休館。7月から、スタジオラウンジのみ条件を付して再開した。コロナ対応として、会話やグループ利用を制限したため、ロビーワークができず、青少年からの一言投書（「つぶやきシート」）を募集し掲示した。途中から、スタッフが返事を書いて掲示する「双方向型」に変更した。また、オープンスタジオ内に相談ブースを設置。11月からは、グループ席やペア席を試行した。 R3：地下2階・オープン・クラフト・サウンドスタジオは、コロナ対応で令和2年度に引き続き使用を中止した。スタジオラウンジは人数や会話を制限し開放した。カウンターでの相談事業も実施した。ロビーワークは、引き続き制限しているため「つぶやきシート」を継続して実施した（369枚）。また、オープンスタジオは、卓球の利用を再開した。 R4：地下2階・オープン・クラフト・サウンド・パフォーマンススタジオは、途中から人数制限等をしながら順次再開した。スタジオラウンジは、6月及び3月に人数制限を徐々に緩和した。相談事業、ロビーワークは、引き続き制限しているため、「つぶやきシート」を継続して実施（459枚）し、その内容を受け、精神的不調・ストレス解消方法等の関連図書（19冊）を集めて展示した。コメントシート（44枚）も掲示した。
日中一時支援事業	障害者福祉課	【延利用者数、利用回数】 R元：1,701名、5,878回 R2：1,285名、4,774回 R3：1,267名、4,953回 R4：1,517名、6,047回
障害者福祉サービス	障害者福祉課	障害者総合支援法に基づく居宅サービスや施設サービスについて、相談、申請受付、支給決定手続き等適切に実施した。
障害者就労支援事業	障害者福祉課	障害者就労支援センターあいの主な実績 R元：登録者337名、新規就労者34名、相談件数7,063件 R2：登録者386名、新規就労者28名、相談件数6,619件 R3：登録者392人、新規就労者36人、相談件数7,528件 R4：登録者405人、新規就労者28人、相談件数6,282件
障害者福祉センター事業	障害者福祉課	・障害者団体・ボランティア団体への施設貸出 R元：延べ利用者数3,065人 R2：延べ利用者数1,690人 R3：延べ利用者数1,697人 R4：延べ利用者数2,458人 ・障害者講習会 R元：延べ利用者数703人 R2：延べ利用者数371人 R3：延べ利用者数385人 R4：延べ利用者数423人
地域活動支援センター事業	障害者福祉課	各地域活動支援センターの相談支援事業延べ件数 R元：びーと12,716件、ライフサポートMEW6,222件、コット5,067件 R2：びーと13,007件、ライフサポートMEW5,883件、コット6,058件 R3：びーと16,772件、ライフサポートMEW3,691件、コット7,130件 R4：びーと19,533件、ライフサポートMEW2,026件、コット5,944件

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
重度心身障害児者在宅レスパイト事業	障害者福祉課	R元：登録者3名、利用回数延25回 R2：登録者5名、利用回数延16回 R3：登録者5人、利用実人数1人、利用回数1回 R4：登録者6人、利用実人数0人
障害者ショートステイ事業	障害者福祉課	市単独ショートステイ（4か所）では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受け入れを制限した時期もあったが、以下の利用実績があった。 R元：・桜はうす・今泉：254件 ・なごみの家：618件 ・井の頭はうす：979件 R2：・桜はうす・今泉：77件 ・なごみの家：87件 ・井の頭はうす：457件 R3：・桜はうす・今泉：23件 ・なごみの家：57件 ・井の頭はうす：71件 R4：・桜はうす・今泉：24件 ・なごみの家：58件 ・井の頭はうす：91件 ・ダン・ウルス：2件
いきいきサロン事業	高齢者支援課	・実施回数 941回 ・市内利用者数 9,253人 ・多世代交流プログラム 実施回数10回／対象者数99人 ・共生社会プログラム 実施回数81回／対象者数181人 ・利用登録者数 362人（令和5年3月31日時点） ・安否確認人数 266人 ※R4は23団体が運営。
テンミリオンハウス事業	高齢者支援課	R元～3：「令和4年版 武蔵野の福祉」P. 166-P. 167参照 R4： ①川路さんち 開所日数 235日 延利用人数 1,836人 ②月見路 開所日数 278日 延利用人数 4,222人 ③そ～らの家 開所日数 295日 延利用人数 5,157人 ④きんもくせい 開所日数 293日 延利用人数 6,040人 ⑤花時計 開所日数 249日 延利用人数 5,059人 (高齢者) 3,682人 (乳幼児) 1,178人 (児童) 199人 ⑥くるみの木 開所日数 284日 延利用人数 5,646人 ⑦ふらっと・きたまち 開所日数 242日 延利用人数 2,667人
地域健康クラブ	高齢者支援課	申込者数 1,117人
シニア支え合いポイント制度	地域支援課	・説明会（登録受付を含む）は、10回実施。10月は会場とオンラインのハイブリッドでの受け入れ態勢を整備した。 ・協力施設・団体に関しては、新規受け入れなど活動を中止・制限をしている施設・団体もあるため、活動内容・受け入れ状況について調査を行い、登録希望者及び協力施設・団体間で情報共有を行った。 ・3月にサポーター交流会を実施しサポーター同士の交流の場を設けた。
自殺未遂者、自死遺族の方等への支援に関する情報提供	健康課 市民課	遺族への支援として、死亡届を扱う市窓口にて、流産・死産・新生児死などでお子さんを亡くされたご家族へ、各種相談窓口を掲載した資料を提供している。
救急医療機関との連携	生活福祉課 高齢者支援課 障害者福祉課 健康課等	各課のケースワーカーを中心に、救急医療機関に搬送された方の情報が入り次第、個別対応を行った。

武蔵野市自殺総合対策計画の実施状況

計画における項目	担当課	現行計画期間中の実施状況
基本施策 5 市民への周知・啓発		
市民こころの健康支援事業（出前講座・テーマ講座）	障害者福祉課	<p>（再掲） 【テーマ講座】 都の自殺対策強化月間に合わせ、毎年 2 回、市民向けの講演会を開催した。</p> <p>※R3は動画配信のみ、R4は会場開催と動画配信を実施 ※主なテーマ 「あなたが大切な人にできること」 「『生きづらさ』を取り除く極意とは!？」 「上手なこころの守り方」</p> <p>【出前講座】 R元：5 回 R2：3 回 R3：新型コロナの影響により、中止 R4：3 回</p>
精神保健福祉啓発事業	障害者福祉課	<p>R元：テーマ：「ちゃんと知りたいネットゲーム依存～その重症化予防と回復のために～」講師：八木 眞佐彦氏（周愛荒川メンタルクリニック部長）参加者：82名 R2：テーマ：「薬物依存症からの回復～刑罰よりも治療回復～刑罰よりも治療、排除よりも包摂を目指して～」講師：松本俊彦氏（国立精神・神経医療研究センター部長）参加者：1,286名 R3：動画配信で実施。「生きづらさを抱えた方の家族としてできること」（白梅学園大学・長谷川俊雄氏）、参加者（再生回数）715人 R4：会場で実施 （動画配信：2月22日（火）～3月31日（金）） 「大人の発達障害～特性とともに幸せに生きる～」（ハーティック研究所所長 NPO法人えじそんくらぶ代表・高山 恵子氏）当日参加45人、動画視聴人数（再生回数）244回</p>
女性に対する暴力をなくす運動	市民活動推進課	「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、啓発講座やパネル展、関連図書展示を実施した。
ワーク・ライフ・バランスの推進	市民活動推進課	「まなこ」115号で「パイオニアがいるから僕がいる」として記事を掲載。関連図書を男女平等推進センターに配架した。
市報、HPの活用	健康課	令和 4 年度から特定非営利活動法人OVAに委託を行い、市域内で自殺関連ワードがインターネット検索された際に、こころのケアに関する地域の相談窓口・支援等を掲載している市のサイト「生きることの支援（自殺対策）」を優先表示（広告）することにより、支援を必要としている人が簡単かつ適切に支援情報にアクセスできる仕組みづくりを開始した。
自殺対策強化月間キャンペーン	障害者福祉課 健康課	<p>テーマ講座を 2 回開催（講演動画の配信） ①令和 4 年 10 月 1 日（土）～10 月 31 日（月） ②令和 5 年 4 月 13 日（木）～5 月 14 日（日） 9 月に各図書館にて推薦図書コーナーを設置 市役所ロビーにてパネル展示（9 月 5 日（月）～9 日（金）、令和 5 年 3 月 6 日（月）～10 日（金））</p>
SNSを活用した周知・啓発事業	健康課	東京都が実施しているLINE を活用した自殺相談事業をホームページに継続的に掲載した。
武蔵野商工会議所セミナーでの自殺対策関連内容の実施	健康課 産業振興課	—
大学等連携事業の検討	障害者福祉課	<p>R4：3 件実施 ①武蔵野市社会福祉協議会（10/6（木）） ②ボランティアセンター他（10/8（土）） ③武蔵野市社会福祉協議会（10/21（金））</p>